

# 日本看護歴史学会 会報

日本看護歴史学会  
第32号  
1999年6月1日

## 第一三回 日本看護歴史学会大会

### 来世紀をみつめて、大阪に集う

依田和美

一九九九年も一日一日と過ぎ去って行く。時の流れはいつの日も変わりはないと知りつつも、何かいつもの年よりも感慨が深いのは私だけであろうか。

ある人は一九世紀の百年がおわることを意味して、またある人は大きく千年のスパンで考え、一千年代の終わる最後の年として「世紀末」を意識し、立ち止まり、過ぎ去った年月に思いをはせる。

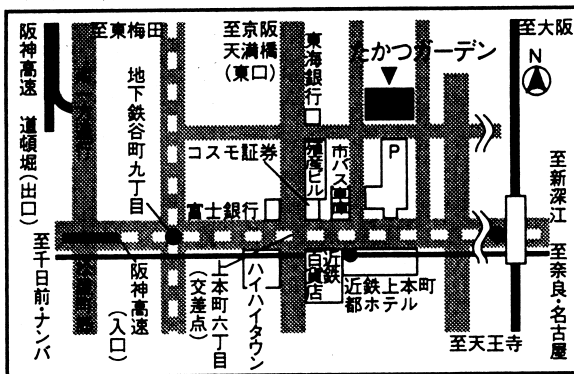
まず、遠く一千年の看護の歴史を振り返ってみる時、中世よりキリスト教の宗教活動としてヨーロッパ全土の「病める貧者」の世話を引き受けてきた信者活動としての看護が、一五一七年の宗教改革を

機に衰退の歴史をたどることになるという大変換をみることでできる。

そして、この一九世紀の百年は、一八世紀半ばに、ナイチンゲールが看護を訓練の必要な職業として近代的教育を開始し衰退の淵から引き上げ、一八世紀から一九世紀にかけての医学の驚異的な発展とあいまって、医療の傘下に位置するひとつの職種としてその地位を築いてきたのが一九世紀の百年ではなかったかと思う。

二千年を迎え、看護職は社会の中で果たしてどのような役目を担うことになるのであろうか。今後人々が看護職に何を求めようとし

会場付近図



大阪府教育会館たかつガーデン  
☎543-0021  
大阪市天王寺区東高津町7番1号  
TEL 06-6768-3911  
FAX 06-6768-3170

- 近鉄上本町駅から(徒歩).....約3分
- 地下鉄谷町九丁目駅から(徒歩).....約7分
- なんば駅から {地下鉄谷町九丁目駅} .....約4分
- 天王寺駅から {近鉄上本町駅} .....約4分
- 天王寺駅から地下鉄(谷町線)谷町九丁目駅.....約4分
- 大阪駅(地下鉄東梅田駅)から谷町九丁目駅.....約10分
- 新大阪駅から地下鉄なんば経由谷町九丁目駅.....約30分
- 関西国際空港から(近鉄上本町都ホテル大阪前).....約55分
- 大阪国際空港から(近鉄上本町都ホテル大阪前).....約30分

ているのか。すでにこの世紀末に  
変化の兆しは見えている。  
一九世紀最後の年に大阪で初め  
て開催される日本看護歴史学会  
一三回大会では、「世紀を越えて、  
看護の未来」のテーマの下に、看  
護職の来し方を遠くは千年を、ま  
た近くは百年をふりかえり、来る  
べき世紀の看護職の行方を展望す  
る機会にしたいと思います。  
大会では、高橋みや子氏、遠藤  
恵美子氏と中島紀恵子氏の講演を  
始め、会員による研究発表、また

自由集会形式の分科会を予定して  
おりますので、ご期待下さい。  
微力ながら世話人一同心をこめ  
て大会の準備をさせていただきま  
すので、夏の終わりの大阪にぜひ  
多くの会員の皆様がお集まりくだ  
さり、活発な論議を展開して下さい  
よう願っています。  
会場は左の案内図のように、交  
通至便な大阪市内の大阪府立教育  
会館を予定しています。  
では、八月末にお目にかかれる  
のを楽しみにしております。

# 第一三回 日本看護歴史学会大会開催案内

## メインテーマ「世紀を越えて、看護の未来」

世紀末を迎えて、看護界では、大学教育の進展、福祉分野での看護の役割の拡大、さらには新しい看護の動向など、転換期にあります。本大会に集い、おおいに議論し、来るべき二一世紀の看護の方向を見定めるよすがにしたいと思います。

### ◆開催期日

平成十一年八月三〇日(月)～八月三一日(火)

### ◆会場

大阪府教育会館たかつガーデン  
〒543-10021  
大阪市天王寺区東高津町七一  
TEL 〇六一六七六八一三九一一  
TEL 〇六一六七六八一三一七〇

### ◆大会プログラムの概要

第一日目 八月三〇日(月)

- 一三時 受付開始
- 一三時三〇分 開会
- 一三時四〇分～一四時一〇分 講演Ⅰ

講師 高橋みや子氏  
一四時二〇分～一五時一〇分 講演Ⅱ

講師 遠藤恵美子氏  
一五時一〇分～一五時五〇分 質疑応答

一六時二〇分～一七時 総会  
一七時～二二時 自由集会(分科会)

第二日目 八月三一日(火)

九時 受付開始

九時三〇分～一一時三〇分 研究発表

一一時三〇分～一三時三〇分 懇親会

一三時三〇分～一五時 講演Ⅲ

講師 中島紀恵子氏  
一五時一〇分～一六時 質疑応答

一六時 閉会

◆大会参加申し込みについて  
参加を希望される方は、氏名

(複数連名可)を明記の上、所定の参加費等を同封の振込用紙にて七月三〇日(金)までに送金下さい。なお、郵便局備え付けの振込用紙でも申し込みできますが、その場合には、通信欄に氏名および参加費の内訳を必ず記入して下さい。

郵便局振替口座番号

〇〇九〇〇一四二九九

日本看護歴史学会(大会用)

大会参加費

- 会員 三〇〇〇円
- 非会員 四〇〇〇円
- 学生(大学院生含む) 二〇〇〇円
- 懇親会費 一五〇〇円

\*大会参加費と年会費の振替口座番号は異なりますのでご注意ください。

◆研究発表の申し込みについて

研究発表を希望する方は、左記の要領で、封書の表に「研究発表希望」と朱書きの上、お送り下さい。

表希望」と朱書きの上、お送り下さい。

・演題名

・氏名 所属 会員番号

(共同発表者も含む)

・要旨 八〇〇字以内

・申し込み締め切り

七月十五日(木) 当日消印有効

・送付先

〒602-0857

京都市上京区清和院口寺町

東入の中御霊町四一〇

京都府立医科大学

医療技術短期大学部

日本看護歴史学会事務局

岡山 寧子苑

\*研究発表ではスライドやOHPは使用できません。必要時、各自で当日資料を準備して下さい。その他発表についての詳細は、申し込みされた方に個別にお知らせします。

◆自由集会(分科会)について

今回も分科会は自由集会の形式で行います。大会第一日目の総会終了後、同会場でテーマ別に実施しますので、会員の皆様には、日頃研鑽されている関心分野についてふるって話題提供して下さい。話題提供を希望される方は左記

の要領で申し込み下さい。

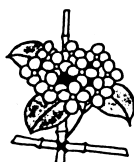
- ・テーマ
- ・氏名 所属 会員番号
- ・要旨または呼びかけ

(二〇〇字程度)  
申し込み締め切り  
七月一日(木) 当日消印有効

〒602-0857  
京都市上京区清和院口寺町  
東入る中御霊町四一〇  
京都府立医科大学

医療技術短期大学部  
日本看護歴史学会事務局

岡山 寧子苑



第五期幹事選挙結果報告

平成一〇年一月一日付きの会報三十一号で公示された日本看護歴史学会幹事選挙につきましては、公示から三ヶ月間の投票期間を経て、平成一一年二月六日に開票しました。有権者総数二二一名に対し、投票総数七七票、投票率三六・五%でした。選挙結果は、二月の幹事会にて報告しました。

選挙管理委員会 日隈ふみ子  
内藤 直子  
狩谷 明美

新幹事の陣容決まる

選挙管理委員会の報告を受けて、幹事会では、得票上位の各氏宛に委嘱状を発送し、幹事就任依頼をいたしました。その結果、第五期幹事は次の方々に決まりました。

代表幹事 高橋みや子  
企画 藤村 龍子  
広報 ライダー 島崎玲子  
編集 氏家 幸子  
総務(会計) 大平 政子  
(事務) 岡山 寧子  
福本 恵  
依田 和美

会費納入のお願い

一九九九年年度の会費(四千元)を同封の振込用紙で納入して下さい。なお、未納額を確認されたい方は会計大平政子氏(☎467-8601)名古屋瑞穂区瑞穂町川澄一名古屋市立大学看護学部へご照会下さい。  
なお、会則第六条の規定により、年会費を三年以上滞納した方は、会員の資格を失うこととなりますので、ご留意下さい。

日本看護歴史学会 1998年度予算(案)

項目	予算額	摘要	前年度決算額
前年度繰越金	971,733		801,931
会費	800,000	200名×4,000	820,000
寄付金その他	50,000		49,816
合計	1,821,733		1,671,747

支出の部 (単位 円)

項目	予算額	概要	前年度決算額
事務経費	300,000		251,191
印刷費	(40,000)		(20,487)
通信費	(160,000)	学会報誌 3回	(130,085)
文具・その他	(100,000)	1回	(100,619)
幹事会開催費	200,000		202,073
出版費	400,000		246,750
会報発行費	(100,000)	年 3回	(63,000)
学会誌発行費	(300,000)	年 1回	(183,750)
会員名簿費	100,000	(1回/3年)	0
分科会費	20,000		0
予備費	801,733		0
合計	1,821,733		700,014

日本看護歴史学会 1997年度会計報告

項目	予算額	決算額	差引額
前年度繰越金	801,931	801,931	0
会費	680,000	820,000	140,000
		会員 188口	
		新入会員 17口	
寄付金その他	50,000	49,816	▲184
		会誌等売上 (49,140)	
		利息 (466)	
		寄付金 (210)	
合計	1,531,931	1,671,747	139,816

支出の部 (単位 円)

項目	予算額	決算額	差引額
事務経費	250,000	251,191	▲1,191
印刷費	(40,000)	(20,487)	
通信費	(160,000)	(130,085)	
文具、その他	(50,000)	(100,619)	
幹事会開催費	160,000	202,073	▲42,073
出版費	400,000	246,750	153,250
会報発行費	(100,000)	(63,000)	
		会報28号 (31,500)	
		会報29号 (10,500)	
		会報30号 (21,000)	
		学会誌10号 (183,750)	
学会誌発行費	(300,000)		
会員名簿費	0	0	0
分科会費	20,000	0	20,000
予備費	701,931	0	701,931
合計	1,531,931	700,014	831,917

次年度への繰越金  
収入額 1,671,747円 - 700,014円 = 971,733円

(会計監査報告)  
監査の結果、上記報告書は日本看護歴史学会の1997年度の収支を適正に表示していることを認めます。

平成10年8月3日 会計監査 日隈ふみ子 印  
平成10年7月28日 会計監査 平塚朝子 印

学会誌第一三号の原稿募集!

学会誌の充実をはかるために、日頃の研究成果をご発表下さい。未発表のもので、原稿用紙五十枚以内に限り、編集委員会の判断により、校正を求めることがあります。詳しくは投稿規定を参照して下さい。投稿規定は学会誌に掲載していますが、ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

なお、投稿された原稿は返却しませんのでご注意ください。

・応募締め切り  
平成一一年二月二〇日(月)  
当日消印有効

・送付先

〒602-0857  
京都市上京区清和院口寺町  
東入る中御霊町四一〇  
京都府立医科大  
学医療技術短期大学部  
日本看護歴史学会事務局  
岡山 寧子宛

日本看護歴史学会

一、二回大会の収支決算報告  
大変遅くなりましたが、昨年八月大分で開催されました一、二回大会の収支決算を下記に報告します。

会 計  
大平 政子  
玄田 公子

事務局からのお知らせ

◆本会の出版物をお求めの方は、事務局へご連絡下さい。

・「日本看護歴史学会会報」  
創刊号より第三一号まで可  
頒価 一部 二〇〇円  
送料 一部 八〇円

・「日本看護歴史学会誌」  
頒価 一部 五〇〇円  
送料 一部 二四〇円

お求めになった出版物に振込用紙を同封しますので、送金下さい。

第12回 日本看護歴史学会大会収支決算報告書		(単位 円)
<b>〈収入〉</b>		
大会参加費	55名×3,000=165,000	363,000
会費	44名×4,000=176,000	
非学生会員	11名×2,000=22,000	
懇親会参加費	79名×1,500=118,500	118,500
懇親会協賛金		260,000
附金	念病院、天心堂へつき病院等	210,000
杉村施設		50,000
金子光氏		
前年度までの繰越金		442,628
合 計		1,184,128
<b>〈支出〉</b>		
講師謝金 (5名分)		500,000
講師宿泊費 (延6名分)・接待費		65,237
講師交通費		102,490
講師会場使用料 (付属設備使用料含む)		130,480
事務経費 (印刷費、通信費、人件費等)		73,301
ボランティア、幹事昼食代		25,200
懇親会費 (100名分)		178,500
合 計		1,075,208
<b>〈差引残高〉</b>		
1,184,128 - 1,075,208 = 108,920 (次年度に繰越)		
〔会計 玄田公子、大平政子〕		

さい。また、直接左記の郵便振替口座に送料込みの価格(ご希望の出版物を必ず明記)をお振り込みいただいても結構です。

郵便振替口座番号  
〇一〇一〇一〇一五二一八五  
日本看護歴史学会

◆住所変更の際は、ファックスでも結構ですので、必ず事務局へご連絡下さい。

編集後記

会報三二号の発行がおくれ、大会の案内が大変遅くなりましたことを深くお詫びいたします。

第五期の新しい幹事の陣容が決まり、代表幹事に高橋みや子幹事が選ばれました。

本会創設以来長年にわたって代表幹事として本会の発展のためにリーダーシップを発揮してこられた亀山幹事、本当にご苦労様でした。(よ)

<p>日本看護歴史学会会報第三二号 編集責任者 依田和美 大阪府立看護大学 医療技術短期大学部 岡山寧子・福本 恵 京都府立医科大学 医療技術短期大学部</p>	<p>事務局 〒602-0857 京都市上京区 清和院口寺町東入 中御霊町四一〇 京都府立医科大学 医療技術短期大学部 岡山寧子・福本 恵</p>
<p>TEL 〇七五-二二二-五五四二 FAX 〇七五-二二二-五四四二 E-mail: okayama@cm.kpu-n.ac.jp</p>	<p>(岡山)</p>